

病院理念

「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」

その考えのもとに、保健・医療・福祉・教育を担当し、そして社会へ奉仕する事をめざすものです。

6階病棟



平成27年3月に下田看護専門学校を卒業し、ふれあい沼津ホスピタルに入職。6階病棟に配属されました。

精神科ということで、妄想・幻聴がある患者様や感情が高ぶりやすい患者様も多いですが、先入観を持たず、また流されることもなく毅然とした態度で患者様たちに接してゆきたいと思っています。

6階病棟は開放病棟となっており、退院を控えた患者様が多く入院されています。皆様の退院・社会復帰に向けた病棟での生活を日々共に過ごして行ければと思います。

6階病棟 看護師 加藤風花



今年4月に当院に入職しました。6階病棟に配属され、退院を目指している患者様との関わりに最初、戸惑いを感じていました。

日々、患者様と関わる中で少しずつ戸惑いが消えていき、患者様との関わりが楽しくなってきました。今後も患者様との関わりを心掛けていきたいと思っています。

6階病棟 准看護師 梶 睦未

医学講座 『食事で心と体の健康維持』

新年あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。さて、昨年12月26日に当院の給食棟にて医学講座が開催されました。タイトルは『食事で心と体の健康維持』です。たくさんの方にお越しいただいて、みなさんの食に対する関心の深さを感じる事が出来ました。

人間は年齢を重ねていくと体の変化とともに食事の好みなども変化していきます。食事の内容を少し注意することで、より健康な生活が送れるかもしれません。現代社会では加齢に伴う健康障害や長期の治療を必要とする生活習慣病などの慢性疾患が急増しています。健康的な生活を送るためには栄養・運動・禁煙がカギとなってきます。栄養に関しては、5大栄養素をしっかりと摂り、塩分を控えることがポイントです。塩分を控えるためには外食の機会はほどほどにし、バランスの良い食事をとる事が重要です。家事や仕事などでこまめに体を動かし、運動不足を解消しましょう。

たばこは動脈硬化を飛躍的に進行させます。動脈硬化が進行すると心筋梗塞や脳卒中などを引き起こす原因となります。喫煙されている方は禁煙にとりくみましょう。

管理栄養士 高崎あづさ





新年あけましておめでとうございます。
昨年は、ここ数年と同様にさまざまな地域において異常気象や自然災害が発生した年でした。

さて、当院の昨年1年間を振り返ると、大きな出来事として、新病院に引き続き給食棟が完成し、竣工式を実施したことが挙げられます。今年は、まだ完成して3年目の当院で地域の人々の幸せに役立つ医療を保障するために、最大限の努力を尽くして参ります。

事務長 青山寛治

検 査

当院臨床検査室では、患者様が普段服用されている向精神薬が体に悪影響を及ぼしていないかをチェックしています。お一人おひとりの患者様の血液検査・尿検査などで得られた検査データをモニターし、異常が認められれば速やかに主治医に報告、素早い対応がとれるようになっております。また、心電図検査・脳波検査・腹部エコー・甲状腺エコー・頸動脈エコーなどを使い、脳、心臓、肝臓などの各種臓器への影響が出ていないかをあらゆる方面から観察し、患者様の身体的健康の維持・管理に役立てて頂いております。

検査技師 久保田清一



ふれあい沼津クリニック



当院では不安、不眠、うつ症状、ストレス症状、統合失調症、認知症などの精神科・心療内科の外来診療を行っています。また、必要に応じて臨床心理士によるカウンセリング、精神保健福祉士による相談援助を行っています。「気持ちが落ち込んで意欲がわからない」「なかなか眠れない」「不安感が強い」「最近物忘れが多い」「物事へ集中できない」「体の調子が悪くて病院に受診したけど、どこも悪くないと言われた」などの症状でお困りでしたら、お気軽に当院スタッフまでご相談ください。

ふれあい沼津クリニック 055-964-5070

【医学講座について】

当院では一般の方を対象に医学講座を実施しています。参加費は無料で、毎月第4土曜日に開催しております。(月によっては一部変更あり)興味がある方は以下までお問い合わせください。

ふれあい沼津ホスピタル
総務課 055-962-8580



医療法人社団 静岡康心会
ふれあい沼津ホスピタル

TEL 055-962-3530

FAX 055-962-3531

URL <http://www.fureai-g.or.jp/senbon-hp/>

E-mail info-sbn@fureai-g.or.jp